

座席番号	
受験番号	
氏名	
合計得点	

二〇一四年度 普連土学園中学校入学試験

二〇一四年二月一日実施

国語 一次 解答用紙 一

問題一

問一 A オ B ウ

問二 世間

問三 目的を達成するために、年齢順ではなく、適任者を選ぶことができていたから。

問四 ふつうの教育では、基礎学習は反復練習であることを当然と考えていないという背景。

問五 それぞれの人の身体

問六 ウ

問七 心の個性がある人は 他の人とは思っても考えも感情も共有できないから。

問八 ア

問九 自分だけの個性が伸びていったら、それはもはや「私」とは違うものであるということ。

問十 a 情報 b 同じ c 変える

問題二

問一 ① オ ④ イ

問二 仕事に対して、遊び半分でもいい加減なもの。

問三 老人ホームの入居者達は、いつ倒れてもおかしくないのだという現実。

座席番号	
受験番号	
氏名	
合計得点	

問四
 山崎和臣が取ってきたきのこは全て毒きのこで食べられなかったのに対し、「私」が取ってきた木の実は食べられるもので、喜ばれたということ。

問五
 脳梗塞の可能性を考えるとゆすつてはいけなのだが、長子さんは以前から自分が倒れたらゆするように言っており、現実を前にしてどちらとも判断ができなかったから。

問六
 イ
 オには部分点があります。

問七
 自分こそが落ち込むべきなのに、奏が自分以上に落ち込んでいるから。

問八
 エ

問九
 イ

問題三

- ① 序列
- ② 類推
- ③ 割愛
- ④ 拾
- ⑤ 創始
- ⑥ ちゅうしゃ
- ⑦ はへん
- ⑧ しごく
- ⑨ せいいき
- ⑩ きはつ

問題四

- ① イ
- ② ケ
- ③ エ
- ④ カ
- ⑤ ウ
- ⑥ キ
- ⑦ サ
- ⑧ シ
- ⑨ ア
- ⑩ オ

問題五

- ① ウ
- ② エ
- ③ オ
- ④ キ
- ⑤ ア
- ⑥ イ
- ⑦ サ
- ⑧ ク
- ⑨ コ
- ⑩ シ